

木の家は、  
家族の物語を刻む  
キャンバスだ。

木の家は、経年変化で進化する。

肌触り、風合い、色合いが変わり、

深く馴染んでいく。

家族の毎日を刻み、

年月を経て味わい深く佇む

一枚の絵画のよう。



自然がはぐくみ、人の和が育てる……………木のぬくもりあふれる、堅実な暮らし。 **WOODY STEADY LIFE 2020**



令和元年度

いばらき地域適合型木造住宅コンペ作品集

茨城県木材協同組合連合会



## 地元の大工が地元の木で作る。 日本の「いい家」のつくりかた。

■ 地元の大工が地元の木で建てるといい家になる、と言われる。南北に長い日本は気象や地理条件が地域で異なり、その土地独自の材の選び方、組立方など長年積み重ねられた経験や工夫を取り入れる地元の大工こそが、長く住める家を建てられるからです。また、地域大工・工務店は完成後もきめ細かいアフターメンテナンスや修繕に対応します。地域には信頼関係に根ざした安心できる家づくりのシステムが構築されていたのです。

■ 茨城県では家づくりの原点に戻り、地域が育んだ木材を利用し現代のライフスタイルに合う木造住宅を適正な価格で提供するため、地域の「大工・工務店と建築設計事務所が連携・協力しながら、家づくりを通して建築主との信頼関係を育てていく、安心と信頼の地域ルール「いばらき地域適合型木造住宅供給システム(自然が育み、人の和が育てる)」を確立したいと考えています。■ 関連事業者の連携、協力のもとに提供された良質な木造住宅の企画や提案を含む建築実例を募集し、ここにまとめました。皆様の家づくりの検討の一助となれば幸いです。

### Contents

● 那珂の平屋	岩瀬卓也建築設計事務所 + (株)木楽工房	01
● 水戸のコートハウス	(株)カナザワ建築設計事務所 + (株)大貫工務店	02
● カフェのようにくつろげる家	ICA建築設計事務所 + (株)大崎材木店	03
里山の高台に佇む家	大竹建築工房 + 大竹建築工房	04
みんなが笑顔になれる家	木組スタジオNico + 木組スタジオNico	04
赤塚の家	永井昭夫建築設計事務所 + (株)大崎材木店	05
「いばらき適合型木造住宅」とは		06
【講評】	(一社)茨城県建築士会会長 柴 和伸	08

●…令和元年度いばらき地域適合型住宅コンペ「最優秀」作品 ●…「優秀」作品

※応募作品ページ以外 および 表紙に掲載された写真はすべて「最優秀賞：那珂の平屋」のものです。

※受賞者の意向等により、「坪単価」「延床面積」「平面図」等の掲載がない作品もございます。ご了承ください。 ※各作品の「坪単価」は税別価格です。

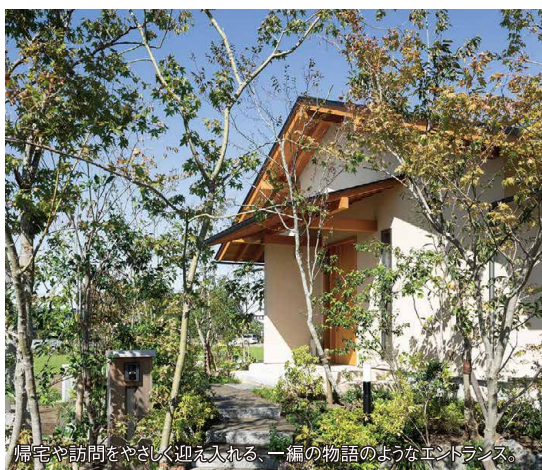
最優秀

# 那珂の平屋

岩瀬卓也建築設計事務所 + (株)木楽工房



居間と外部をおおらかに繋げる開口部。採光と通風だけでなく、四季折々の香りや自然の音を愉しむ暮らしを実現。



帰宅や訪問をやさしく迎える。一編の物語のようなエントランス。



天井の勾配が視覚的な広がりや開放感を演出する。



申請者：岩瀬卓也建築設計事務所 0294-72-6121  
工事施工者：(株)木楽工房 0294-85-8686  
延床面積(坪)：119.24m<sup>2</sup>(36坪)

木を知り、山を知り、技術を継承する。環境に調和し、住まう人に馴染む家。

■平野が広がるのどかな敷地。採取した松丸太(八溝山系の敷地北は田畑、遠くには真弓山林にて採取)を採用。角材山の稜線。「この広々とした土と丸太材が長い継ぎ手(手刻地に伸び伸びとした屋根根をかけたかった)」。木陰を通り抜けた風と庭の緑に囲まれ、視線は遠くの稜線まで広がる。「風通しと採光を考慮し、建物(民家)のつながりを、地産地消の視点から重視したい」。東西を長手方面に。南に面する三居室は西から子ども室・居間・主寝室。食堂は眺めを楽しむ北側へ。食堂から見える真弓山には寒水石の採石場がある。建物の外壁は寒水石を使用し左官仕上げ。落ち着いた質感と微かな光沢感を持った仕上がり。■居間を支える中引梁には施主家族と

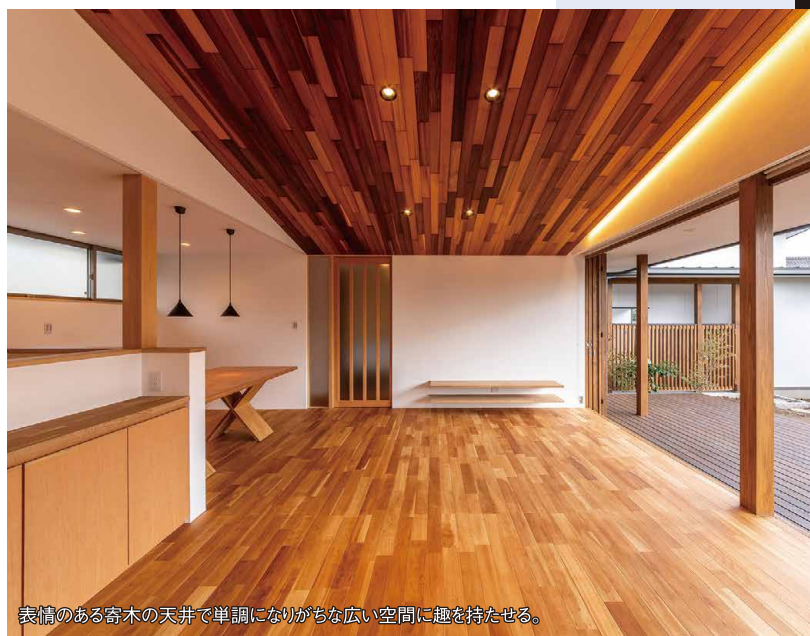
優秀

# 水戸のコートハウス

(株)カナザワ建築設計事務所 + (株)大貫工務店



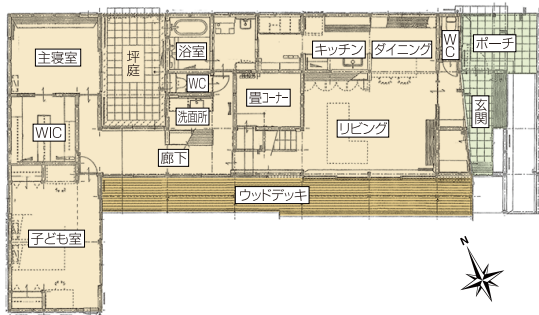
街区との調和を兼ねる、オープンなアプローチ。



表情のある寄木の天井で単調になりがちな広い空間に趣を持たせる。



ウッドデッキへの大きな開口部が広がりをもたせる。



申請者：(株)カナザワ建築設計事務所 029-246-6812  
工事施工者：(株)大貫工務店 029-239-3883  
延床面積(坪)：130.83m<sup>2</sup>(39.57坪)

たことで、入り組んだクラク道路周辺の街区がオープンな明るい空間となり、街づくりにも貢献

敷地条件を活かし、開放感と  
プライバシー確保を同時に実現。

■東と北が道路、南と西は隣地と接する敷地。二方向道路で開放感に恵まれているが、同時にプライバシーを確保する工夫が必要だった。「敷地の東側にガレージと駐車スペースを設け、ガレージをアイストップとして機能できるようにしました。また、駐車スペースと建物の間のパファゾーンとしてアプローチの軒下空間を設け、堀物間の駐車スペースを確保するの

「閉じる」と「開く」を明確に分けることにより敷地内にプライベート感の強い中庭的空間を作ることができ、可能な限り室内空間に一体感をもたせるため、庭との段差を最小限に設けた。■構造材、造作材も含め、できるだけ県産材である杉、杉を多用し、インテリヤ的にもアクセントになるだけの、日常的に木の香りのする心地の良い住まいとなった。建物、外壁、木製デッキ、門扉などにも積極的に木材を使用とし、温かみのある雰囲気を作った。

優秀

# カフェのようにつるつるげる家

ICA 建築設計事務所 + (株)大崎材木店



「カフェのように」機能的なキッチンと調和する迫力ある大梁。採光と通風に優れた明るいリビング。



広々としたウッドデッキと天井の高さを利用した、視覚的にも広がりを見せる悠然としたたたずまい。



申請者：ICA建築設計事務所 029-822-1286

工事施工者：(株)大崎工務店 029288-3535

延床面積(坪)：117.24㎡(35.39坪)

坪単価：748,000円

立地条件、敷地形状、眺望。すべてを「味わいつくす」家。

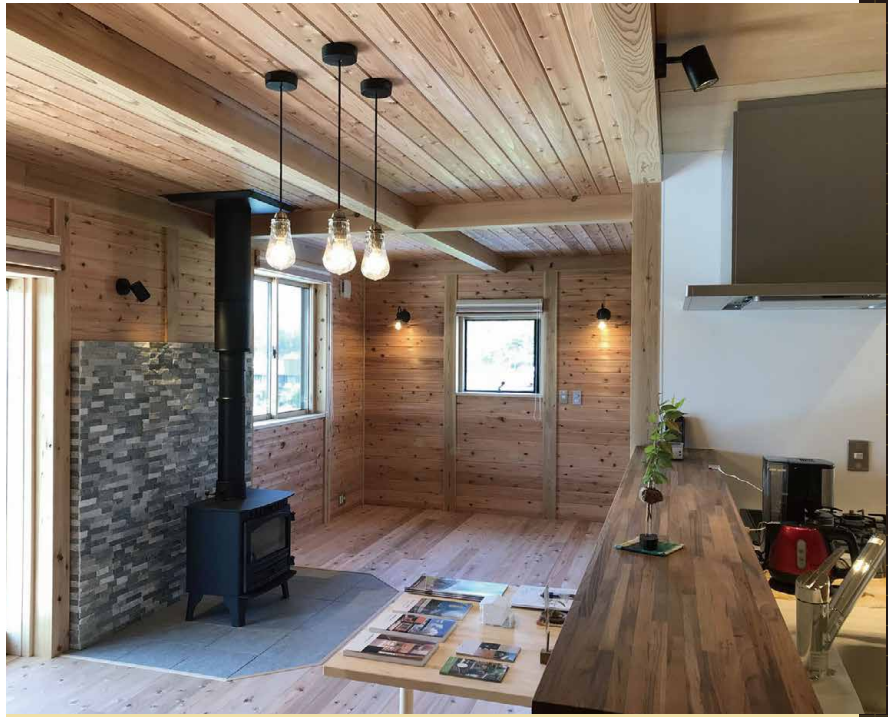
■敷地は日立市の高台にあり、な魅力をより一層高めている。日立市特有の東側に海を眺められる住宅地の一角。敷地は不定形ながら平屋でも十分な広さがあり、カフェのように眺望と居心地を堪能できるおおらかな空間とした。「敷地形状と建築をフィットさせるために、住宅は折りたたまれた形状（ブーメランの形）の空間として優れた仕上がりとなった。

■土台は県産材の檜、柱は杉点であるリビングは必然的に五角形になり、天井の高さも平屋の特性を活かした高い勾配の空間になっていて、視界が様々な方向に変化していく。これらの要素が組み合わされた上に、大空間の大梁が意匠的に引き出した住まいとなった。

■施工は県産材の檜、柱は杉点であるリビングは必然的に五角形になり、天井の高さも平屋の特性を活かした高い勾配の空間になっていて、視界が様々な方向に変化していく。これらの要素が組み合わされた上に、大空間の大梁が意匠的に引き出した住まいとなった。

# 里山の高台に佇む家

大竹建築工房 + 大竹建築工房



■三十台の若い施主。奥様の要望は「片付けやすく、家事と子育てのしやすい動線」。キッチンを中心とした回遊性のあるダイニングキッチンと、対面カウンターの下には収納力抜群の備え付け棚を設けた。隣接する茶の間は小上りで、料理中にも乳幼児の様子が見える。子どもの絶好の遊び場となる柔らかな畳敷きで、ここにも収納を作った。ご主人の要望は薪ストーブと無垢材での家づくり。薪作りには欠かせない道具などの大物を収納できる外物置を玄関ポーチに組み込んだ。吹抜けではなくスノコ状の廊下を介してストーブの熱が建物全体に行き渡る。シンプルな飽きの来ない外観で長く愛せる家になった。



申請者：大竹建築工房 0296-71-8516  
 工事施工者：大竹建築工房 0296-71-8516  
 延床面積(坪)：96.87m<sup>2</sup>(29.30坪)  
 坪単価：680,000円

# みんなが笑顔になれる家

木組スタジオNico + 木組スタジオNico



■大谷石のアプローチを通り板土間の玄関へ。ホールを抜けウッドデッキの先には共有緑地が広がる絶好の立地。内と外が緩やかに繋がりが、人が集まりやすい家を目指した。土間リビングからキッチンまでは間仕切りをなくし、南東に面するキッチンの窓から庭を眺められる。どの方向にも窓を多く設け、光や風をたくさん取り入れ、どこにいても外を感じることが出来る。人々が集い、たくさん笑顔をつくる住まいを目指した。■今、「木造」といっても多様な工法があり、その中で大工の手刻みによる「本物の木の家」を目指している。日本の気候風土で培われてきた木組の技術を活かし、長く住める家を目指す。



申請者：木組スタジオNico 0299-55-2053  
 工事施工者：木組スタジオNico 0299-55-2053  
 延床面積(坪)：107.41m<sup>2</sup>(32.54坪)  
 坪単価：約740,000円

# 赤塚の家

永井昭夫建築設計事務所十(株)大崎材木店



■施主は海外生活が長く、日本的な「和」であると共にモダンな趣きのある家を希望。「自然素材をふんだんに使った家」をテーマに、構造材には地域の材を、内装にも珪藻土の塗り壁、西ノ内和紙や着物の正絹で仕上たふすまなどを採用して「和」の風合いを表現。同時に施主の価値観・美意識・思想・ビジョンを常に念頭に置き、ライフスタイルを明確に描きながら設計。家づくりは細微にわたる施主との「共同作業」であるを意識し、コストパフォーマンスにも配慮した。提案を地道に何度も繰り返すことで見えてくる「理想」を施主とともに探り、結果、施主の達成感と満足度を向上させることができる家となった。

申請者：永井昭夫建築設計事務所 0299-46-0830

工事施工者：(株)大崎材木店 029-288-3535

延床面積(坪)：174.69m<sup>2</sup>(52.85坪)

坪単価：643,330円

## 応援します。

## 「茨城らしい、茨城の家づくり」

茨城で暮らすなら、

「茨城らしい家」が最も適している。

「茨城らしい家」は、

茨城の職人が最もよく知っている。

設計業者や材木店、大工・工務店など

「茨城の家づくり専門職」による

住まいづくりを応援しています。

茨城県木材協同組合連合会は、会員相互扶助の精神に基づき、協同して林産(木材、製材)に関する事業を行うために必要な施設をなし、会員の公正な経済活動の機会を確保し、もってその自主的な経済活動の促進と経済的地位の向上を図ることを目的としています。

### 茨城県木材協同組合連合会



## 「いばらき地域適合型木造住宅」とは？

気候風土を踏まえ、地域材を活用してつくる家。

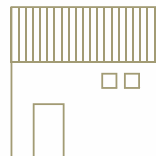
茨城県の気候・風土等の地域性を踏まえ、地域材(※)を活用し、かつ、ユーザーにとって充実感のある住宅とし、これからの木造住宅の指針となるべきコンセプトを明確にした住まい。

※地域材とは次のいずれかに該当する木材及び木材加工品。

- ①県内の森林から生産された原木により製材されたもの。
- ②県内の製材事業所で製材されたもの。

### 【主な設計基準】

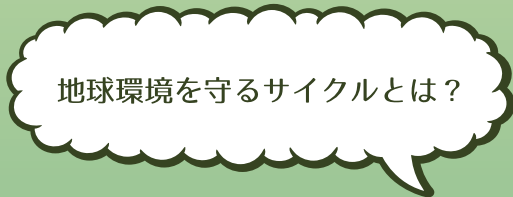
- (1)地域材を構造材全数量の50%以上使用していること。
- (2)内装材として、地域材を積極的に活用し、快適でやすらぎのある住空間とすること。
- (3)住宅の長期の耐久性を確保し、また、地域の自然、景観、生活様式等と調和し、世代を超えて継承・持続されるような工法・間取り・デザイン等を採用すること。



なぜ地域材がいいの？

地域の森林の活性化を図り、地球にやさしい家づくりができます。

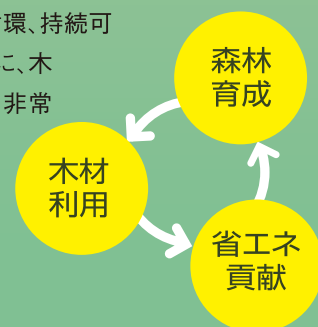
- 森林は、化石燃料などの代替エネルギーとして注目されています。成長期に高レベルの二酸化酸素削減効果を発揮し、地球温暖化の防止策としても役立ちます。
- 地域の森林資源を積極的に活用し、同時に植林を進め、常にバランスのとれた循環を整え、資源を生み出しながら、地球環境保護に貢献する森林を育成できる。地域材を使用する意義はここにあります。



地球環境を守るサイクルとは？

「森林育成」「木材利用」「省エネ貢献」。次代につなぐ、大切なサイクルです。

- 森林を育成するためには、木材の利用を促進する必要があります。木材で建築資材を作ることは、他の原料よりも効率がよく、また余分なエネルギーがかかりません。冷暖房費の節約にもつながり、省エネへの貢献度も決して小さくありません。
- 家づくりに用いられた木材が、いずれ土をはじめとする自然に還り、また森林を育成していく…。自然の循環、持続可能なエネルギー確保のために、木を使って家を建てることは、非常に有用なのです。







ご存知ですか？ 地域の木材を使うメリット。



地域の風土に  
馴染みやすい

### 「地域材は腐りにくく、家が長持ちする」

日本人の家づくりは古来から「地元の木を使った木造住宅」。現代で言うところの「地産地消」です。

木は、土地の気候風土、環境に適応しながら成長します。つまり、その土地で成長する抵抗、をつけながら育つということ。

家づくりにその適応力を活かすことで、丈夫な家を作りだしているのです。

### 「その土地の家づくりに精通したプロがいる」

「その土地で育った木を使って、その土地の大工が建てる家が、最も丈夫で安心して暮らせる」と言われる理由のひとつ。気候の変化や夏の暑さ・冬の雪の量に対応する方法など、その土地でつくる家の「あり方」を最もよく知るのが、その土地の大工。地域材を使うことを前提に始める家づくりには、自然と地域の工に関わります。色々なことを教えてくれる身近なプロの知識を最大限に活かす家づくりはいかがですか。



身近なプロがいる



コストを軽減

### 材料の輸送にかかるコストを軽減できる

建材を家づくりの現場に持ち込むための運搬距離の短さは、そのままコストの低減につながります。同時に、輸送過程でのCO2排出量は、地域材以外の外材を使う家づくりの数分の一に抑えられます。

お財布と環境への負荷が少なくなること。

地域材を使う家づくりの、大きなメリットのひとつです。

環境に優しく、コストを抑えながら、丈夫で安心できる家が実現。  
あなたの大切な家づくりをていねいに支える、地域材のご利用を推進しています。

「令和元年度  
いばらき地域適合型木造住宅コンペ」の審査を終えて

一般社団法人茨城県建築士会  
会長 柴 和伸

令和元年度「いばらき地域適合型木造住宅コンペ」には、建築設計事務所と地域の工務店、そしてそれぞれの専門技術者の皆さんが協力し合いながら知恵を結集し、地域が育んだ木材を活用し、現代のライフスタイルにあわせた木造住宅八作品の応募がありました。

竣工した住宅作品によるコンペは今年九回目を迎え、設計者、施工者の経験と知恵を傾注し、今回もそれぞれの作品が敷地を有効に活かし周辺環境に調和した作品となつています。地域の気候風土を踏まえながら、地域材を用い、設計者、施工者それぞれがその地域での生活の経験や知恵によって培われた専門技術を注いだ住宅は、改めて木造住宅の素晴らしさを感じさせてくれました。



た。応募作品はいずれも、茨城県産木材を用いながら、木の持つ優しさ、あたたかさを生かした力作揃いとなりました。

審査は、七名の審査委員が応募作品の中からそれぞれ三作品の選出の投票、そして上位選出作品の中から審査員の講評をいただきながら慎重に検討され、結果、最優秀作品「那珂の平屋」、優秀作品「水戸のコートハウス」、優秀作品「カフェのようにつろげる家」の三作品に決定いたしました。

惜しくも選外となった応募作品も、それぞれが県産木材を生かした力作であり、応募された方々には審査委員長として感謝申し上げますと共に、次の機会にはさらに二層の力作の応募をご期待申し上げます。

## 【最優秀作品】

### 「那珂の平屋」

木や山を知り、大切に作る心から育まれる伝統技術の継承をベースに、木材の産地や仕口にこだわり、技術の継承とともに住む人の安全に配慮した循環型家づくりの提案がなされています。

寒水石を練りこんだ外壁や松丸太の太鼓落シの大梁は、住む人の家への思いが感じられ、そして職人の技術が光る作品となっています。

## 【優秀作品】

### 「水戸のコートハウス」

二方向道路の開放感のある敷地で、プライバシーの確保をガレージやアプローチの配置によりつくり出し、街区の景観に程よく調和されています。

濡れ縁から広がる中庭の外部空間は、落ち着いたプライベートゾーンとなり、「静」と「動」の巧みな使い分けにより、周辺街区の景観に配慮した、木の香りが漂うあたたかみのある作品となっています。

## 【優秀作品】

### 「カフェのようにくつろげる家」

敷地は、太平洋を東に望む高台に位置しています。眺望豊かな敷地を生かし、開放的でおおらかな空間の構成により、ゆつたりとした時間の流れる空間をつくり出しています。

高い天井や登梁の見えるリビングダイニングは、手刻みの仕口や県産材の持つ温かみのある材料により、木の持つ風合いや質感を巧みに引き出した作品となっています。

#### ●審査委員長

柴 和伸

〈(社)茨城県建築士会会長〉

#### ●委員

舟幡 健

〈(社)茨城県建築士事務所協会会長〉

小薬 拓巳

〈(社)茨城県建設業協会 建築委員長〉

森 秀男

〈(株)山森取締役会長〉

浅川 清司

〈茨城県木材協同組合連合会 木造建築部会長〉

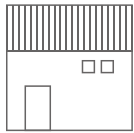
佐藤 信聡

〈茨城県農林水産部次長 兼 林政課長〉

和田 幸三

〈茨城県土木部都市局 住宅課長〉





令和元年度

## いばらき地域適合型木造住宅コンペ作品集

この冊子は「いばらき地域適合型木造住宅」の基本的な考え方を啓発普及するために作成されたものです。掲載される記事内容はすべて各チームからの提出書類を要約したもので、「宣伝広告」を意図したものではありません。  
また当連合会では、これら各グループへの仲介斡旋は一切行っておりません。



木造住宅相談店

主 催／茨城県木材協同組合連合会

協 力／茨城県

後 援／(一社)茨城県建築士事務所協会・(一社)茨城県建設業協会

〈お問合せ先〉

茨城県木材協同組合連合会

TEL.0294-33-5121(代) FAX.0294-33-5191

〈e-mail〉[mokuren@atlas.plala.or.jp](mailto:mokuren@atlas.plala.or.jp)

茨城県土木部都市局住宅課

TEL.029-301-4759 FAX.029-301-4779